



3/31 (月) 結婚カウンセラーとしての経験を活かし4年間活動地域おこし協力隊員退任式

北秋田市地域おこし協力隊の結婚コーディネーターとして4年間活動した北原正敏さんの退任式が市役所で行われました。北原さんは「引き続き北秋田市の結婚支援に尽力していきたい」と感謝とこれからの抱負を述べました。



北原地域おこし協力隊員 (右)

3/26 (水) 花火大会の継続と発展に役立ててほしい三交モータース・寄附金贈呈式

寄附金贈呈式が市役所で行われ、三交モータース商会より200万円の寄附金が贈られました。贈呈式には、協働組合三交モータース商会常務理事兼(株)鷹巣交通代表取締役社長と、(株)鷹巣交通副管理者が同席しました。



金森登志雄協働組合三交モータース商会常務理事兼(株)鷹巣交通代表取締役社長 (中央) と、富山浩一(株)鷹巣交通副管理者 (右)

3/18 (火) 雨の日でも安全に登校できるようにシースルー子ども反射傘贈呈式

シースルー子ども反射傘贈呈式が市役所第二庁舎で行われ、北秋田地区事業主交通安全維新協会会長と北秋田地区安全運転管理者協会会長から、125本寄贈されました。市内小学校および義務教育学校計7校の新1年生に贈られます。



佐々木孝憲北秋田地区事業主交通安全維新協会会長 (右)、小林郷司北秋田地区安全運転管理者協会会長 (中央)

3/17 (月) 地域をつなぎ、次世代に引き継ぐために秋田内陸線の持続的運行に係る基本合意書締結式

秋田県、北秋田市、仙北市、および秋田内陸縦貫鉄道株式会社による「秋田内陸線の持続的運行に係る基本合意書締結式」が行われ、新たな秋田内陸線の持続的な運行に向けて、4者の代表が基本合意書に署名しました。



(右から) 佐竹敬久秋田県知事(当時)、吉田裕幸秋田内陸縦貫鉄道株式会社代表取締役社長、津谷市長、田口知明仙北市長

4/5 (土) 稚魚たちの健やかな成長を願う第15回カムバック縄文サーモン

サケ放流事業「第15回カムバック縄文サーモン」が伊勢堂岱遺跡の下を流れる湯車川で行われ、市民など約70人が参加してサケの稚魚約2万匹を放流しました。参加者は河田副市長とともに、稚魚たちの旅立ちを見送りました。



河田副市長とともに放流する子どもたち

4/3 (木) 津谷翔消防士長が救急救命士に第48回救急救命士国家試験合格報告

津谷翔消防士長が市役所を訪れ、河田副市長に合格の報告をし「救命士は救急隊員と比べて可能な特定行為などが増えるため、適切な処置を行い、救命率の向上につなげていけるよう励んでいきたい」と抱負を述べました。



抱負を述べる津谷消防士長

3/24 (月) 地域防災活動の中核として「防災士」資格取得報告

秋田県防災士養成事業を活用した「防災士」資格の取得報告が市役所で行われ、成田淳子さんと清水道広さんが津谷市長に報告しました。昨年12月21日、22日に研修を受講し、今年2月25日に防災士として認定されました。



成田さん(右)と清水さん(左)

3/21 (金) 現地の消火活動、安全確保に尽力 岩手県大船渡市林野火災緊急消防援助派遣終了に伴う報告会

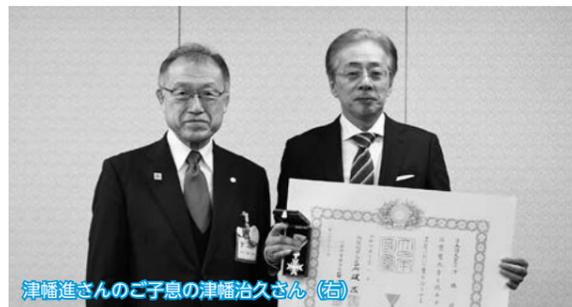
岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を受け、市消防本部から、緊急消防援助隊として派遣された隊員(計36人)の活動報告が市役所で行われました。2月26日から3月16日まで順次派遣され、消火活動や安全確保に努めました。



一次隊から六次隊の隊長の方々と市消防長(一番左)

4/11 (金) 地域を活用した特色ある教育活動に尽力 教育委員会高齢者叙勲伝達式

高齢者叙勲伝達式が市役所で行われ、瑞宝双光章を受章した津幡進さんに、佐藤教育長から勲記と勲章が伝達されました。(当日はご子息の津幡治久さんが代理出席) 地域に根ざした教育の実践とその成果が評価されました。



津幡進さんのご子息の津幡治久さん(右)

4/7・8 (月・火) 新入生が希望を胸に入学式に臨む 市内小学校・中学校・義務教育学校で入学式

市内の小学校・中学校・義務教育学校では、4月7日から8日にかけて入学式が行われました。小学校・義務教育学校前期課程に計121人、中学校・義務教育学校後期課程に計151人の新1年生および新7年生が誕生しました。



綴子小学校入学式

3/24 (月) 4年続けての寄附に対し感謝状を贈呈 企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

企業版ふるさと納税の感謝状贈呈式が市役所で行われ、寄附申出企業である(株)エレックス極東三宅正真代表取締役社長へ感謝状が手渡されました。同社は、令和3年度に寄附申し出企業第1号となり、4年連続の寄附となっています。



三宅(株)エレックス極東代表取締役社長(右)

3/24 (月) 新入生の安全と健やかな成長を祈願 交通安全母の会「黄色の鈴」寄贈式

鷹巣地区交通安全母の会(中嶋洋子会長)から黄色の鈴が同地区の新入学児童に寄贈され、市民ふれあいプラザで贈呈式が行われました。同会は平成5年以降毎年寄贈しており、今年度は鷹巣地区の新入学児童78人に贈られました。



鷹巣地区交通安全母の会の会員代表の皆さん